

もみじだより



誇りと希望をもち、心豊かでたくましい子供の育成

〈うつくしい子〉 自他の個性を認め合いながら、自分のくらしをより良いものにする子供
〈たくましい子〉 多少の困難があっても、目標やめあてに向かって粘り強く取り組む子供
〈かしこい子〉 自ら問いを立て、根拠をもって考えを説明できる子供

天童南部小学校
学校だより
第4号

令和5年11月27日
校長 高橋 徹

今年の秋も、「実り多き秋」になりました

11月に入り、学習発表会を行った学年があります。発表会のための学習ではなく、日頃の学習の成果を保護者の皆様へ発表する会です。これまで積み上げてきたり、追究したりしてきた学習について、どの学年でも子供たちが熱心に発表することができています。

また、2学期は、体験をとおして実社会から学ぶ機会も多くあります。見学やインタビューしたことをまとめたり、日頃の教室での学習と関連付けて考えたりしながら、より「うつくしい子」「たくましい子」「かしこい子」に育っている南部っ子たちです。

【学習発表会の様子】

1年生「あきのおみせ」：生活科の学習を発表しました。



2年生「おもちゃ研究所」：生活科の学習を発表しました。



お店では、舞鶴山で見つけた木の实や葉っぱなどを使いました。

糸電話やぴよんぴよんカエルなど手作りの楽しいおもちゃがいっぱい。

保護者の方へ、将来の夢や感謝の言葉を伝えました。



6年生は、修学旅行での学び、卒業における決意などを発表しました。



天童南部小学校の伝統「維新軍楽隊」の演奏もみごとでした。

4年生は総合的な学習の時間の学習成果を発表しました。

【体験をとおした学び】

3年生校外学習：県警本部や山形市防災センターなどを見学しました



消火器体験や火災時の煙体験をしてきました。

5年生：第29回令和鍋合戦に参戦！総合的な学習の時間に追究してきました。



審査の結果、みごと鍋将軍に選ばれました！

本校の全国学力・学習状況調査(4月実施)の結果について

この調査は、全国の義務教育の機会均等とその水準を維持向上させる観点から実施されています。全国の児童の学力や学習状況を把握・分析することで、教育施策の成果と課題を検証し、今後の教育活動の改善や充実等に役立てられます。

<本校の国語・算数の結果>

(全国比▲2ポイント以上下低い)

教科等	本校の平均正答率	山形県平均正答率	全国平均正答率
国語	▲	67%	67.2%
算数	▲	61%	62.5%

<学習状況(学校や家での学習や生活の様子)の結果>

調査結果から、本校の子供たちは、自己肯定感を高め、「現在の生活」や「将来の夢」に向かって前向きに取り組もうとしていることがうかがえました。また、「人の役に立ちたい。」「困っている人を助けたい。」という温かな心を持っている子供が多くいました。本校の目指す子供像の1つである「うつくしい子」を具現化している姿でありますので、今後もこの良さを伸ばして参ります。一方、家庭学習の取り組みについては、意欲の2極化が進んでいることも分かりました。また、授業では、学んだことを次の時間につなげたり、他の学習や生活に結びつけて考えたりすることがあまり多くないという結果でした。

今回の調査の結果については、全ての教職員で共有し分析しました。そして、これからの時代を生きていく子供たちにどんな力をつけていくべきなのか、その力をつけるためにはどのような授業をすべきなのかを明らかにしながら、現在も魅力ある授業づくりを進めているところです。

3年間の学校研究の成果を発表

天童市教育委員会から3年間の研究委嘱をうけ、研究発表として公開研究会を10月11日に行いました。天童市内外から100名近くの先生方に参加いただき、各学年1学級の授業を参観していただきました。参観後には授業についての意見交換(事後研究会)、山形大学の野口徹教授を講師に迎えた講演会も行いました。参加いただいた先生方からは、本校の子供たちが生き生きと学んでいること、先生方が丁寧な授業づくりに取り組んでいることなど、たくさんの励ましのご意見やご感想をいただきました。更なる授業改善を図っていけるよう、今後も努めてまいります。当日は、保護者の皆様からボランティアとして運営にご協力いただきました。本当にありがとうございました。

1年3組：生活科



2年2組：図画工作科



3年2組：社会科



4年1組：特別の教科 道徳



5年1組：国語科



6年2組：算数科

